

◆ 永久磁石を内蔵しています。

永久磁石内蔵型なので、これだけで磁場を発生できます。

◆ 最大磁場約 0.74 テスラ。

ポールピースギャップ 5mm では約 0.74 テスラを発生。

◆ 広範囲な磁場均一性。

ポールピースギャップ 11mm では NMR 信号を得られる磁場均一性が確保されています。各種実験、ホール素子の校正等、広い用途にお使いいただけます。

◆ 小型で持ち運びが可能です。

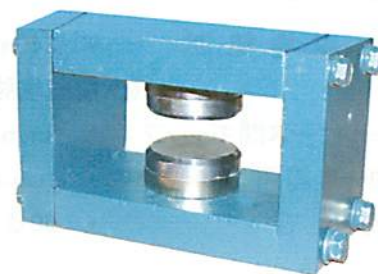
電磁石電源が不要で重量約 6kg と小型軽量です。
現場に持ち運んでホール素子校正等が行えます。

◆ 水冷冷却等が不要。

電磁石電源がありませんので熱を発生しません。

◆ ポールピースギャップの選択で必要な磁場強度が選択可能。

ポールピースギャップにより 3 種類の磁場強度が選択できます。



特徴

- ◇ 高い発生磁界強度・・・約 0.34、0.53、0.74T の 3 種類（磁場強度は近似値）
- ◇ ポールピース間ギャップ・・・5mm、11mm、20mm の 3 種類
- ◇ 高均一度・・・ $1 \times 10^{-4}/\text{cc}$ 以上（EM-11050P 型ポールピースギャップ 11mm にて）
- ◇ 重量・・・・・・・・約 6Kg
- ◇ 永久磁石・・・・・・・・ネオジウムマグネット
- ◇ 磁場強度校正・・・・・・・・弊社製 NMR 磁場測定器にて絶対値測定を行い出荷致します。

製品構成

EM-11050P 型（ギャップ 11mm）発生磁場強度 約 530mT

EM-20030P 型（ギャップ 20mm）発生磁場強度 約 340mT

EM-05070P 型（ギャップ 5mm）発生磁場強度 約 740mT

* 永久磁石の特性で発生磁場に誤差がございます、上記磁場強度表示は近似値となります。

* 本機は予告無く仕様を変更することがあります。



EM-11050P、20030P、05070P 型

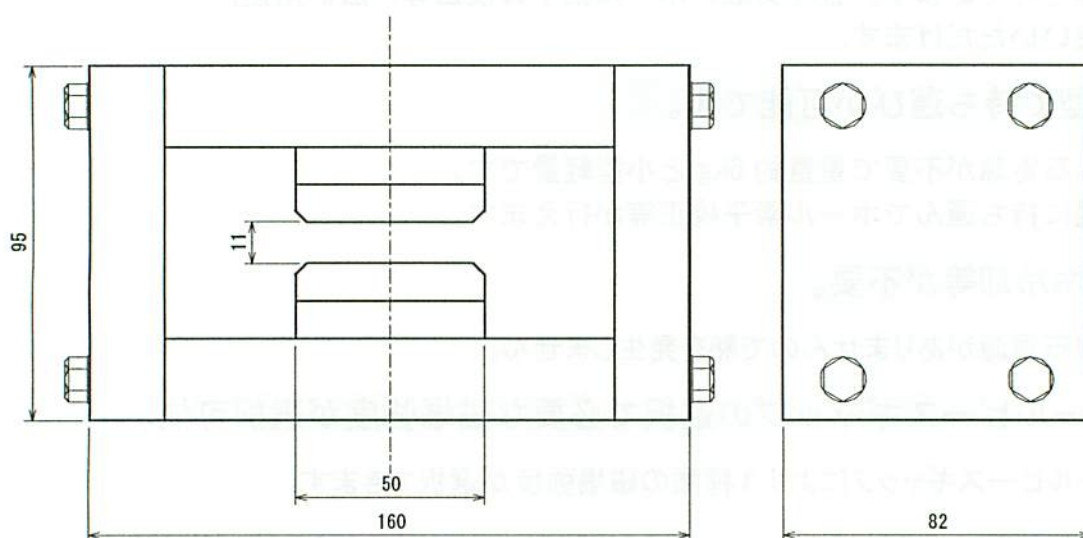
永久磁石内蔵型

実験用小型磁石

性能

発生磁場範囲	* 340mT、530mT、740mT (上記磁場強度は近似値です)	本体外形寸法	* 95(H)× 160(W)× 82(D) (上記寸法はEM-11050です)
ポールピース間ギャップ	* 5mm、11mm、20mm	重量	* 約 6kg
高均一度範囲	* 11mm ギャップで $1 \times 10^{-4}/cc$		
空芯直径	* 50φ		* 仕様は予告なく変更する事があります。

寸法図



EM-11050P型

寸法は固定ネジ含まず

重量約6Kg



NMR 磁場測定器のモニタ波形
(EM-11050P 型)



ご希望により各種の磁石を製作可能です。
弊社営業宛、お気軽にご相談ください。



株式会社 **エコー電子**

Echo Electronics Co., Ltd.

<http://echo-denshi.co.jp>

E-mail info@echo-denshi.co.jp

〒353-0007 埼玉県志木市柏町4-8-41

TEL (048)475-0771(代)

FAX (048)475-1295